

●渡航情報(広域情報) : 米国衛星「UARS」の落下について

1. 米国航空宇宙局(NASA)は、上層大気調査衛星「UARS」が大気圏に再突入する見通しを発表しています。NASAは、この再突入は、おおむね日本時間9月24日(土)午前(米国東部時間では23日(金)午後)と予測しており、その際、大気圏において衛星が燃え尽きず、日本を含む世界中の広い地域において、一部の破片が落下するおそれがあるとしています。

2. 同衛星の大気圏への再突入に関しては、以下のNASAのホームページ、文部科学省のホームページより関連情報を入手することが可能ですので、必要に応じ関連報道と併せ参照してください。

NASA : http://www.nasa.gov/mission_pages/uars/index.html

文部科学省 : http://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/satellite/index.htm

(問い合わせ先)

○外務省領事局海外邦人安全課(テロ・誘拐に関する問い合わせを除く)

住所: 東京都千代田区霞が関2-2-1

電話: (代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

○外務省領事サービスセンター(海外安全担当)

住所: 東京都千代田区霞が関2-2-1

電話: (代表) 03-3580-3311 (内線) 2902

○外務省海外安全ホームページ: <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

●銀行利用客を標的とした強奪事件

1. 21日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙WEB版は、21日、クリチバ市中心地において銀行の利用客等を標的とした強奪事件が複数発生した旨報じているところ、概要以下のとおりお知らせ致します。

2. 21日、クリチバ市中心地において銀行利用者を標的とした3件の強奪事件が発生。

(1) 1件目

正午頃、セントロ地区のマレシャル・デオドロ大通りのブラデスコ銀行(当館より徒歩3分)において男性が1万リアルを引き出し、銀行を出た直後、女性二人組に話しかけられた最中、拳銃を所持した男に強要され現金を強奪されたもの。容疑者3名は外車(サンパウロナンバー)で逃走。

(2) 2件目

午後2時頃、ビゴヒリョ地区のブラデスコ銀行にて5千リアルを引き出した男女2名が、ジェネラル・アリスチデス・アタイデ・ジュニオル通りにて、バイクに同乗した二人組に強奪された。

(3) 3件目 (未遂事件)

アルト・ダ・グロリア地区銀行において1万リアルを引き出した女性が強盗未遂に遭遇。銀行を出た後、車で走行中に不審なバイクによる追走に気付き、警察に通報。同女性は機転を利かし同じ場所を繰り返し走行を行ったところ、容疑者が右に気付き、逃走した。

(4) 所轄警察側のコメント

市民警察窃盗強盗課のギレルメ・ランゲル署長は「未だ、組織による犯行や否や判明しない。銀行利用者にはインターネット取引を勧める。銀行内においては特に不穏な動きに注意し、仮に怪しい行動をとる者がいれば銀行内に一時待機することが得策である」旨コメントした。